

第5期

たかつ区区民会議 ニュース

第6号

アイデアを実行に！行動する高津区区民会議



発行日：2016（平成28）年3月

発行：第5期高津区区民会議（事務局：高津区役所企画課）

Tel:044-861-3131 Fax:044-861-3103

E-mail: 67kikaku@city.kawasaki.jp

平成26年7月にスタートした第5期高津区区民会議は、平成28年3月10日（木）に最後の全体会議を開催しました。また、3月22日（火）には、富田委員長から土方高津区長に報告書が手渡されました。区民会議の報告を受け、今後は区民と行政が協働して課題の解決に向けたアクションに取り組みます。

今号では、2年間の活動を振り返り、第5期の調査審議課題及び取組経過とその解決に向けた提言を紹介します。



第5期高津区区民会議報告特集号

■ 区民会議とは…

「川崎市市民会議条例」（平成18年4月）に基づき、区民の参加と協働による課題解決に向けた調査審議を行うため、各区に設置されました。高津区では、“アイデアを実行に！行動する高津区区民会議”を合言葉に、区民の皆さんの協力を得ながら、暮らしやすい高津区づくりを進めています。20名の委員で構成され、委員の任期は2年間です。

■ 第5期の進め方

区民会議は、全委員が一堂に会して討議をする全体会議と、全体会議に向けて詳細な調査・審議を行い、具体的なアクションに取り組む専門部会から構成されています。また、正・副委員長と書記から成り、全体の進行管理や専門部会間の調整を行う三役会があります。第5期高津区区民会議では、①交通安全対策部会、②防災・防犯の意識を高める部会、③地域を活性化する部会の3つの専門部会を設置しました。

区民会議の開催状況

第5期高津区区民会議では、全体会議を7回、交通安全対策部会を9回、防災・防犯の意識を高める部会を10回、地域を活性化する部会を10回、開催しました（ただし、第5回以後は、防災・防犯の意識を高める部会と地域を活性化する部会の合同部会として開催）。また、調査・審議を進める過程で、現地調査や課題解決のための具体的なアクションに取り組みました。

	全体会議等	交通安全対策部会	防災・防犯の意識を高める部会	地域を活性化する部会
平成26年度	6月 事前説明会 7月 第1回全体会議 8月 課題検討会			
		9月 第1回専門部会	9月 第1回専門部会	9月 第1回専門部会
	10月 第2回全体会議			11月 パサーージュ・たま視察
		12月 第2回専門部会	12月 第2回専門部会	12月 第2回専門部会
		1月 第3回専門部会	1月 第3回専門部会	1月 第3回専門部会 ・障害福祉サービス事業所・地域活動支援センター視察
	2月 第4回専門部会	2月 第4回専門部会		
	3月 第3回全体会議	3月 第4回専門部会 ・「たかつあん☆あんフェスタ」参加	・「たかつあん☆あんフェスタ」参加	3月 第4回専門部会 ・区長へ活動紹介・展示の協力要請
平成27年度		5月 第5回専門部会 ・自転車交通安全キャンペーン	5月 第5回専門部会（合同部会）	
	6月 第4回全体会議	6月 「自転車の安全運転講習会」開催		
		7月 第6回専門部会	7月 第6回専門部会（合同部会）	
			8月 第7回専門部会（合同部会）	
		9月 第7回専門部会	9月 第8回専門部会（合同部会）	
	10月 第5回全体会議	10月 道路の危険箇所現地調査	10月 マンションにおける防災対策に関するアンケート調査	
		11月 第8回専門部会 ・「高津区子ども・子育てフェスタ」参加	11月 マンションにおける防災対策に関するヒアリング調査 ・「第1回ふくシティたかつ」開催 ⇒以後、毎月開催	
12月 第6回全体会議		12月 第9回専門部会（合同部会）		
	2月 第9回専門部会 ・「たかつあん☆あんフェスタ」参加	2月 第10回専門部会（合同部会） ・「マンションにおけるコミュニティづくり・防災対策に関する懇談会」開催		
3月 第7回全体会議				
第5期高津区区民会議フォーラムの開催				
「第5期高津区区民会議報告書」提出				

「交通安全対策部会」のアクションと提言

■「交通安全対策部会」の地域課題

委員の把握する地域課題

- 移動手段として自転車は生活の一部となっているが、利用者の安全運転に対する意識は高くない。
- 交通法規を認識しながら違反するのではなく、交通法規を知らない無意識の違反者が多いようだ。いかにしてルールやマナーを認識してもらうかが課題だ。
- 自転車走行中の携帯電話、イヤホンの使用も危険だ。
- 様々な普及啓発活動が行われているが、町内会・自治会で一斉に開催するなど集中的な取組が必要だ。
- 講習会に加えて、街頭でのキャンペーンが実施できれば利用者の意識も変わるのではないか。



- 自転車安全走行対策
- 道路の危険箇所の改善

■課題解決に向けた主なアクション

その1 「たかつあん☆あんフェスタ」及び「高津区子ども・子育てフェスタ」への参加

「たかつあん☆あんフェスタ」及び「高津区子ども・子育てフェスタ」に参加し、自転車の交通安全を呼びかけました。「たかつあん☆あんフェスタ」では、自転車シミュレーターを設置し、子どもから大人まで、ゲームを楽しみながら自転車の交通ルールを学べる場を提供しました。



その2 「ポレポレ通りでの自転車交通安全キャンペーン」の実施

自転車の右側走行、一時不停止、一方通行の逆走進入、自転車走行中の傘さし運転や携帯電話・ヘッドフォンの使用等、交通ルールを守らないことによる交通事故の多発を受け、交通ルールの遵守やマナーアップを呼びかけるキャンペーンを、高津警察署と協働により実施しました。



その3 「交通安全宣言ステッカー」の作成・配布

反射材を用いて夜間に光る「交通安全宣言ステッカー」を作成し、講演会や各種イベントの参加者に配布しました。



その4 「自転車の安全運転講習会」の開催

町内会・自治会長や交通部長、交通安全に関わる方々を対象に、「自転車の安全運転講習会」を開催しました。

当日は、高津警察署交通課署員に最近の自転車交通事故の傾向や道路交通法改正の要点についてお話を伺った後、持続可能な地域交通を考える会の高橋大一郎氏を講師に招き、「実例や体験談を通じた自転車運転の留意点」と題して講演を受けました。



その5 道路の危険箇所アンケート及び現地調査

区民会議委員を対象に、道路の危険箇所に関するアンケート調査を実施し、この中で指摘された危険箇所の状況を把握するために、現地調査を実施しました。これらの調査結果を踏まえ、道路の危険箇所における改善策をまとめました。



提言

<自転車の交通ルール・マナーの向上>

- 交通安全キャンペーンや講習会などを通じて、大人が率先して子供の手本となり、地域ぐるみで交通ルールを守るという住民意識を喚起する。(想定される取組主体：地域、学校、企業、警察署、区役所)

<道路環境の整備>

- 道路上にある人為的障害物に起因する危険性について、管轄部署と連携して速やかに対応する。(想定される取組主体：警察署、区役所)
- 道幅が狭く通行に危険性の伴う道路については、中長期的な視点も含めて安全確保に向けた整備を行い、併せて注意喚起の標識設置も推進する。(想定される取組主体：警察署、区役所)

【参考】区民会議の提案を受けて改善された道路

その1 上作延宮の下交差点付近

注意喚起の電柱幕を取り付けることにより、通行者の安全性を高めました。



その2 影向寺付近の中原街道沿い

繁茂していた樹木が伐採され、通行に際しての見通しが良くなりました。



「防災・防犯の意識を高める部会」のアクションと提言

■「防災・防犯の意識を高める部会」の地域課題

委員の把握する地域課題

- 近隣とのかかわりが薄く、大災害が起きた時の対応に不安を感じる。
- 大震災発生直後の混乱時に、地域で自分たちの命を守っていける地域防災ネットワーク作りが必要だ。
- 第1期区民会議から取り組んでいるが、依然として自助の意識が高まらない。
- 地域の防災に関する取組について、区民にあまり浸透していない。
- 地域社会における社会的弱者の立場を考慮した防災体制の確立が必要だ。



■災害時の自助意識の向上

■課題解決に向けた主なアクション

その1 「たかつあん☆あんフェスタ」への参加

「たかつあん☆あんフェスタ」に参加し、「自助☆自助☆自助 守ろう！あなた自らの手で!!」をテーマに、災害時の自助意識の向上についてアピールしました。自助に取り組むうえで必要となる食べ物や飲物の展示、自転車搭載浄水装置の実演等を行いました。



その2 「我が家の防災力チェックコンパクト版」の作成・配布

第4期高津区区民会議で作成した「我が家の防災力チェック」のうち、とくに自助意識の向上に重点を置いたコンパクト版パンフレットを作成し、3日分の食糧と飲料水の備蓄の必要性を呼びかけました。

パンフレットは、「たかつあん☆あんフェスタ」等のイベントで配布しました。



提言

<区民の自助意識の向上>

- 区民一人ひとりが、「自分の身は自分で守る」という自助意識を向上し、具体的に行動する。(想定される取組主体：区民、自主防災組織、区役所)

「地域を活性化する部会」のアクションと提言

■「地域を活性化する部会」の地域課題

委員の把握する地域課題

- 区内には特別支援学校や障害者施設が多数あるが、活動や取組について関心をもってもらうことは難しい。
- 障害そのものや障害者への理解を深めるために、活動紹介の場の問題も含めて、区民と交流する機会の創出方法について検討が必要だ。



■障害について理解と関心を深め、障害者と交流する機会の創出

■課題解決に向けた主なアクション

その1 「パサージュ・たま」見学

多摩区役所のホールを使用し、障害者福祉サービス事業所や地域活動センターの活動紹介を行っている「パサージュ・たま」を視察してきました。



その2 障害福祉サービス事業所・地域活動支援センター見学

高津区内で活動している障害福祉サービス事業者「マイ Way」と地域活動支援センター「サボン草Ⅱ」へ伺い、施設の概要や作業内容を視察するとともに、区民との交流の場や作業内容紹介の場の提供について、意見を伺いました。

その3 「ふくシティたかつ」の開催

平成27年11月16日（月）に、区役所1階市民ホールにおいて、第1回「ふくシティたかつ」（※）を開催しました。「ふくシティたかつ」は毎月1～2回、午前・午後に1～2団体ずつ参加し、合計で17団体が参加しました。

（※）障害について理解と関心を深め、障害者と交流する場・機会の総称です。



提言

<こころのバリアフリーの促進>

- 障害に対する理解と関心を深め、誰もが地域社会で交流する「福祉」のまちを目指す「ふくシティたかつ」を継続・発展させる。（想定される取組主体：障害者施設等、区役所）
- 地域のイベントへの参加などを通じて、障害者の社会参加を推進する。（想定される取組主体：障害者施設等、地域、区役所）

「合同部会」のアクションと提言

■「防災・防犯の意識を高める部会」「地域を活性化する部会」共通の課題

委員の把握する地域課題

- 多くの区民がマンション等の集合住宅に居住しており、地域防災力の向上には、マンション等における自助・共助の取組が必要である。
- マンションにおいて防災に取り組むためには、その前提となるコミュニティの形成にも併せて取り組む必要がある。



■マンションにおける防災対策を通じたコミュニティづくり

■課題解決に向けた主なアクション

その1 「マンションにおける防災対策に関するアンケート・ヒアリング」の実施

区内の50戸以上の分譲マンションに対して、防災対策の内容や防災対策に取り組む意向等を聞くアンケートを実施しました。また、マンション単独で自主防災組織を結成されている分譲マンションに対して、ヒアリングを実施しました。

その2 「マンションにおける防災対策に関する懇談会」の開催

マンションにおける防災対策を通じたコミュニティづくりを目的とした懇談会を開催しました。

既に防災対策に取り組んでいる2つのマンションから活動状況や活動を行う際の留意点、課題等について紹介がありました。

参加者からは、マニュアルの作成方法や要援護者情報の収集方法等について、多数の質問が寄せられ、「協カマンションの皆さんから防災対策を進めるための具体的な話が聞けて、大変参考になった」といった感想が寄せられました。



提言

<マンションにおける防災とコミュニティ>

- マンション同士、及びマンションと地域の町内会・自治会等とが顔の見える関係になり、連携した取組が行えるよう、懇談会など情報交換・共有の場を設ける。(想定される取組主体：マンション、自主防災組織、区役所)
- 行政は、マンションに対して、マンションの防災対策への支援について、様々な手段を活用し、積極的に情報提供する。(想定される取組主体：区役所)

「第5期高津区区民会議フォーラム」の開催

平成28年3月11日(金)午後6時から、第5期高津区区民会議を総括するフォーラムが、区役所5階会議室で開催されました。

富田委員長の開会あいさつの後、第1部では、各部会の部会長から、これまでの調査・検討の経過と取り組んだアクション、区長への提言内容を紹介しました。

休憩を挟み、第2部では、横倉マンション管理士事務所KAYの代表である横倉啓子氏を講師に招き、「今できることからはじめよう！！マンション防災とコミュニティ」と題した講演

会を開催しました。「コミュニ Tea」という考え方の中で、“マンション内コミュニティを育むことが、全てのマンション生活に繋がっている” “自分たちで考えて実行していく…管理組合にその覚悟が求められる時代になってくるでしょう” と言った、これまで、地域を活性化する部会と防災・防犯の意識を高める部会で取り組んできた、マンションにおける防災対策について、専門家の立場から具体的なお話を聞くことができました。



〔第5期高津区区民会議委員名簿〕

＜地区別委員＞				＜分野別委員＞							
			交	防	地				交	防	地
			通	災	域				通	災	域
河西 良則	高津区全町内会連合会【高津地区】	●				若林 忠司	高津区安全・安心まちづくり推進協議会		●		
日野屋喜久男	高津区全町内会連合会【高津地区】	●				◎富田 誠	高津区社会福祉協議会	●	●	●	
浅田 幾美	高津区全町内会連合会【高津地区】			●		田村 幸男	高津区民生委員児童委員協議会			●	
内田 義一	高津区全町内会連合会【橘地区】		●			河村 麻莉子	高津区子ども・子育てネットワーク会議	●			
○遠藤 勝太郎	高津区全町内会連合会【橘地区】	●	●	●		角田 仁	高津区地域教育会議			●	
渡辺 真紀	公募【高津地区】			●		山田 利雄	「エコシティたかつ」推進会議		●		
笹子 まさえ	公募【高津地区】			●		須見 登志美	たちばな農のあるまちづくり推進会議		●		
横山 滋	公募【高津地区】		●			◇大野 巴津子	高津区文化協会	●	●	●	
後藤 千代子	公募【高津地区】			●		安達 次哉	高津観光協会			●	
○秋山 明	公募【橘地区】	●	●	●		吉田 知敬	高津区まちづくり協議会			●	

(三役：◎…委員長 ○…副委員長 ◇…書記)

高津区区民会議では、区民の皆さんの意見を募集しています。

区役所の課題提案箱のほか、高津区役所ホームページからも提案することができます。

区民会議はどなたでも傍聴可能です。会議の開催日程は、市政だよりや区ホームページでお知らせしています。

【お問い合わせ先】 高津区役所 企画課 TEL 044(861)3131/FAX 044(861)3103